年間授業計画　新様式例

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科　　国語　　科目　論理国語

教　科：　国語　　科　目：　論理国語　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組～　5 組

教科担当者：

使用教科書：（ 三省堂　精選論理国語 ）

教科　国語　　の目標：

【知識及び技能】・論理や表現、言葉について的確に理解し、適切に使うことができる。

【思考力、判断力、表現力等】・自分の考えが的確に伝わるように、文章の構成や展開を工夫することができる。

【学びに向かう力、人間性等】・さまざまな文章に接することで、生活や人生についての考えを深め、人間性を豊かにしようとする。

科目　論理国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、文章を論理的に理解することができる。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	・文中の常用漢字やる語句の意味を理解し、適切に使用することができる。 ・積極的に授業に取り組んでいる。 ・情報社会について理解し、文中の論理展開や筆者の主張について、的確に理解し、それについての自身の考えを適切に表現することができる。	「情報社会」を生きるⅡ	○	○	○	・常用漢字を文や文章の中で活用できる。 ・本文中やそれに関連する語句の意味を理解し、適切に使用することができる。 ・文章の論理展開を的確に理解できる。 ・文中の筆者の主張を根拠を踏まえて適切に理解できる。 ・積極的に授業に参加し、内容を理解しようとしている。	○	○	○	8
	・文中の常用漢字やる語句の意味を理解し、適切に使用することができる。 ・積極的に授業に取り組んでいる。 ・言葉について理解し、文中の論理展開や筆者の主張について、的確に理解し、それについての自身の考えを適切に表現することができる。	言葉を見つめるⅡ	○	○	○	・常用漢字を文や文章の中で活用できる。 ・本文中やそれに関連する語句の意味を理解し、適切に使用することができる。 ・文章の論理展開を的確に理解できる。 ・文中の筆者の主張を根拠を踏まえて適切に理解できる。 ・積極的に授業に参加し、内容を理解しようとしている。	○	○	○	10
2学期	・文中の常用漢字やる語句の意味を理解し、適切に使用することができる。 ・積極的に授業に取り組んでいる。 ・共生社会や経済について理解し、文中の論理展開や筆者の主張について、的確に理解し、それについての自身の考えを適切に表現することができる。	共生社会を創造する 経済について考える	○	○	○	・常用漢字を文や文章の中で活用できる。 ・本文中やそれに関連する語句の意味を理解し、適切に使用することができる。 ・文章の論理展開を的確に理解できる。 ・文中の筆者の主張を根拠を踏まえて適切に理解できる。 ・積極的に授業に参加し、内容を理解しようとしている。	○	○	○	12
	・文中の常用漢字やる語句の意味を理解し、適切に使用することができる。 ・積極的に授業に取り組んでいる。 ・国際社会や心について理解し、文中の論理展開や筆者の主張について、的確に理解し、それについての自身の考えを適切に表現することができる。	国際社会を考える 心と向き合う	○	○	○	・常用漢字を文や文章の中で活用できる。 ・本文中やそれに関連する語句の意味を理解し、適切に使用することができる。 ・文章の論理展開を的確に理解できる。 ・文中の筆者の主張を根拠を踏まえて適切に理解できる。 ・積極的に授業に参加し、内容を理解しようとしている。	○	○	○	10
3学期	・文中の常用漢字やる語句の意味を理解し、適切に使用することができる。 ・積極的に授業に取り組んでいる。 ・近代・現代社会について理解し、文中の論理展開や筆者の主張について、的確に理解し、それについての自身の考えを適切に表現することができる。	近代・現代社会を考える	○	○	○	・常用漢字を文や文章の中で活用できる。 ・本文中やそれに関連する語句の意味を理解し、適切に使用することができる。 ・文章の論理展開を的確に理解できる。 ・文中の筆者の主張を根拠を踏まえて適切に理解できる。 ・積極的に授業に参加し、内容を理解しようとしている。	○	○	○	9
										合計 49